

# 建設部

# 平成22年度 建設部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	平成22年度	平成21年度	比較	事業名
<b>8 土木費</b>					
<b>1 土木管理費</b>					
	1 土木総務費	129,432	300,853	△ 171,421	道路管理費 用地管理費
<b>2 道路橋梁費</b>					
	1 道路橋梁総務費	96,900	116,460	△ 19,560	私道等整備費 狭あい道路整備費
	2 道路維持費	703,147	830,000	△ 126,853	土木サービスセンター費 道路維持費 道路補修費
	3 道路新設改良費	1,663,268	1,941,644	△ 278,376	道路新設改良費 舗装道改良費 すいすいプラン推進事業費
	4 橋梁費	121,056	108,842	12,214	橋梁維持費 橋梁新設改良費
	5 街路灯費	237,540	279,312	△ 41,772	街路灯維持管理費 街路灯新設費
	6 交通安全対策費	168,949	200,413	△ 31,464	交通安全対策費 自転車対策費 違法駐車対策費
	7 水路費	28,000	23,900	4,100	水路等維持費
<b>3 都市計画費</b>					
	3 街路事業費	1,413,000	1,825,961	△ 412,961	都市計画道路築造事業費 みちづくり・まちづくりパート ナー事業費
<b>11 災害復旧費</b>					
<b>2 公共土木施設災害復旧費</b>					
	1 道路等災害復旧費	2	2	0	道路等災害復旧事業費
<b>合 計</b>		<b>4,561,294</b>	<b>5,627,387</b>	<b>△ 1,066,093</b>	

建設部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	4,561,294	368,100	1,208,013	350,000	445,007	2,190,174
平成21年度	5,627,387	251,000	1,424,094	242,000	406,869	3,303,424
比較	△ 1,066,093	117,100	△ 216,081	108,000	38,138	△ 1,113,250

一般会計		款 8	項 1	目 1	土木総務費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	129,432	0	7,119	0	11,035	111,278
平成21年度	300,853	0	71,469	0	9,082	220,302

**2 道路管理費** 55,615 千円

担当 道路管理課 予算書 283ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	219	0	9,031	46,365

**【みちピカ町田】**

「家の前の道路の清掃」、「ポイ捨ては絶対しない」、「自転車やバイクは決まった場所に」、「家の庭木ははみ出さない」など、一人一人の手で道路をより良くしていく運動“みちピカ町田”を推進しています。運動参加者はステッカーを家や店の玄関先などに貼り、運動への参加を表示します。

主な事業費 印刷製本費

(ステッカー等の印刷費)

1,425千円



**【アダプト・ア・ロード】**

道路用地などの管理を市民ボランティア団体が行う、アダプト・ア・ロード事業を実施しています。平成22年3月現在、27の団体が市と協定を結んで、道路清掃や花壇づくりなどを行い、潤いのある環境づくりに活躍しています。

主な事業費 道路啓発看板作成委託料

(活動を掲示するための看板作成費) 168千円

**【違反広告物撤去活動】**

路上に違法に掲出されているはり紙や捨て看板などの広告物を、市による道路パトロールや市民ボランティア団体・事業者・その他の行政機関との協力により、撤去しています。

	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
総撤去数	30,939	13,451	9,343	2,572	1,122	4,772

**【エレベータ・エスカレータの維持管理】**

町田バスセンターや主要駅への通行の補助として設置しているエスカレータ・エレベータの維持管理を行っています。

主な事業費	警備委託料(エレベータ・エスカレータの警備費)	12,544千円
	清掃委託料(エレベータ・エスカレータの清掃費)	7,776千円
	設備保守点検委託料(エレベータ・エスカレータの保守点検費)	5,660千円

3 用地管理費

73,817 千円

担当 道路用地課

予算書 285ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	6,900	0	2,004	64,913

道路用地の境界確定・証明発行のため、測量を行い図面や調書を作成します。  
道路に関する図面や調書の情報を電子化する事業を行います。

主な事業費	道路台帳作成委託料	17,000千円
	道路調査・測量委託料	18,800千円
	電算システム導入委託料	31,398千円
	(市民の皆さんへ迅速に情報提供するための電子化作業費)	

一般会計

款 8 項 2 目 1 道路橋梁総務費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	96,900	4,000	0	0	0	92,900
平成21年度	116,460	5,500	0	0	0	110,960

2 私道等整備費 24,900 千円

担当 道路用地課 予算書 287ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	24,900

私道の維持管理の費用は、所有者の負担となっています。  
市は、私道の整備や移管を希望する方のために、必要な費用の一部を補助しています。

主な事業費  
私道整備補助金 7,400千円  
私道移管補助金  
(私道移管に必要な測量費等にかかる費用の補助) 17,000千円

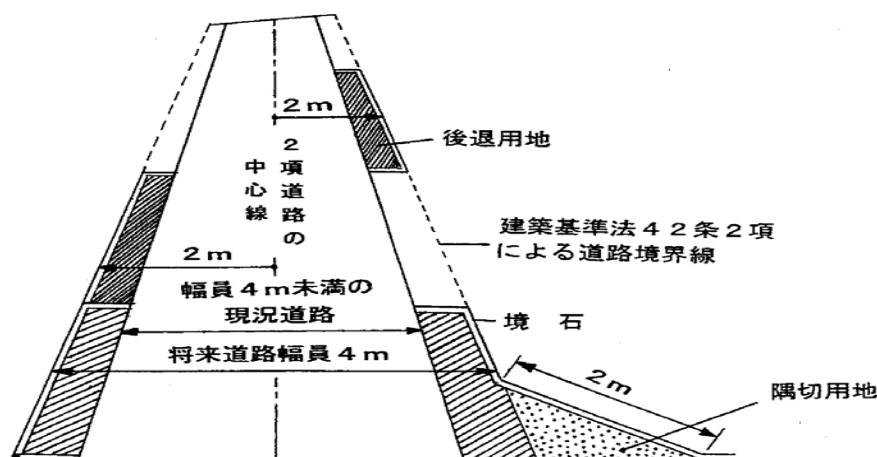
3 狭あい道路整備費 72,000 千円

担当 道路用地課 予算書 287ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	4,000	0	0	0	68,000

道路の幅が4メートル未満の狭あい道路(建築基準法第42条2項に指定されている道路)の後退部分の土地を、土地所有者の寄附により、市が道路として整備する事業です。

主な事業費  
測量委託料(寄付に必要な土地の分筆や測量費) 34,000千円  
道路整備工事費 31,000千円



※ 建築基準法第42条第2項とは・・・

建築基準法で位置づけられている道路で、家を建築する時に道路中心から2mを道路用地として空けなければならないというものです。

一般会計		款 8	項 2	目 2	道路維持費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	703,147	0	10,000	0	9,212	683,935
平成21年度	830,000	0	35,325	0	2,566	792,109

**1 土木サービスセンター費** 42,711 千円

担当 道路補修課 予算書 287ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	9,113	33,598

建物の維持管理をするための費用です。  
 本年度は特に老朽化の著しい空調設備の更新を行います。

主な事業費 施設修繕料(空調設備関係を更新する費用) 14,800千円

**2 道路維持費** 473,537 千円

担当 道路補修課 予算書 289ページ

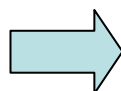
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	10,000	0	0	463,537

道路を応急的に補修して、人や車が安全に通れるようにします。  
 比較的広範囲な道路のひび割れの補修や、沿道の土地に雨水が流れこむのを防いだりします。  
 宅地にまで伸びた枝の剪定や、低木を刈り込むことにより道路の見通しを良くします。

主な事業費 道路応急修繕料(道路を応急的に補修する費用) 286,000千円  
 街路樹等管理委託料(街路樹などを管理する費用) 178,735千円



補修前



補修後

### 3 道路補修費

186,899 千円

担当 道路補修課

予算書 289ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	99	186,800

安全で快適な通行を保つため、道路や道路の雨水を流す排水溝、公衆トイレなどの清掃を行っています。また小規模な舗装のはがれや排水溝蓋の破損などを迅速に補修します。

主な事業費	清掃委託料(道路やトイレ等を清掃する費用)	126,162千円
	原材料(道路の小規模な補修をする費用)	21,780千円

一般会計

款 8 項 2 目 3 道路新設改良費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	1,663,268	12,500	697,840	216,000	256,221	480,707
平成21年度	1,941,644	0	574,200	168,000	367,762	831,682

**1 道路新設改良費** 1,337,978 千円

担当 道路整備課 予算書 289ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	12,500	674,292	216,000	1,131	434,055

市道の拡幅整備を行い、歩行者と車両が安全で円滑に通行できるようにする事業です。  
一部の路線で電線類を地中に埋設することで景観を向上させ、あわせて災害に強いまちづくりを進めます。

主な事業費	用地購入費	407,577 千円
	物件補償料（建物などを補償する費用）	436,906 千円
	道路整備費（道路を工事する費用）	180,000 千円

**拡幅整備例**





**2 舗装道改良費** 70,200 千円

担当 道路補修課 予算書 291ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	23,548	0	0	46,652

交通量が多く、舗装の傷みがひどい道路を計画的に補修し、人や車が安全に通行できるようにします。

町田市が管理する道路は年々増加し、老朽化が進むために維持にかかる費用が増大してゆきます。交通量の多い道路(幹線・準幹線道路)を計画的に直していくため、平成20年に策定された「幹線・準幹線道路舗装管理計画」に基き、平成22年度は2路線の舗装を新しくする予定です。

主な事業費 舗装改良工事費(交通量の多い道路を計画的に直す費用) 65,200千円

**3 すいすいプラン推進事業費** 255,090 千円

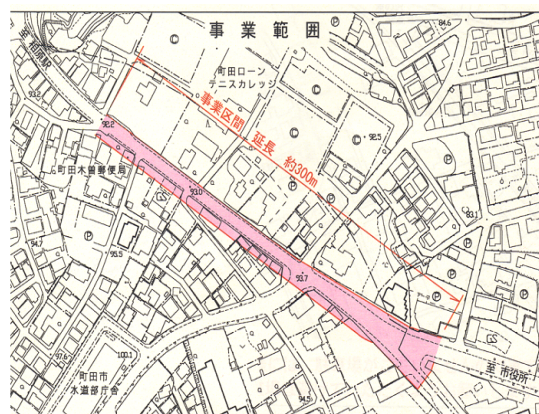
担当 道路整備課 予算書 291ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	255,090	0

東京都が実施する都道の交差点改良事業「すいすいプラン」は、右折レーン等を設置し、右折待ち車両による渋滞を緩和する事業です。市では、このすいすいプランを進めるため、一部の路線について東京都から委託を受けて、用地を取得しています。

主な事業費 用地購入費 101,990 千円  
物件補償料 147,800 千円

市が都から委託を受けた箇所  
滝ノ沢西交差点



一般会計

	款 8	項 2	目 4	橋梁費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	121,056	1,100	0	0	0	74,900
平成21年度	108,842	0	0	0	0	108,842

**1 橋梁維持費** 76,000 千円

担当 道路補修課 予算書 291ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	1,100	0	0	0	74,900

橋を計画的に補修して、人や車が安全に通れるようにします。  
 町田市は、239の橋(平成21年1月現在)を管理していますが、これらの橋の老朽化が進んでいることから、計画的かつ予防的な補修を行うため、重要な92の橋について、「長寿命化修繕計画」を平成21年に策定しました。この計画に基づき、平成22年度は2つの橋の補修を予定しています。  
 橋の補修工事に併せ、耐震補強も行います。

主な事業費 橋梁維持工事費(橋の点検や補修をする費用) 60,000千円



耐震補強工事の状況

2 橋梁新設改良費

45,056 千円

担当 建設総務課

予算書 291ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	45,056

橋の新設・架け替えなどを行います。  
平成22年度は、境川に架る坂本橋と下馬(げば)の橋について新設及び架け替え事業を行います。

坂本橋は、境川の多摩境駅南側に位置し、歩行者の安全な通行を目的として、相模原市と共同で歩行者専用の人道橋を設置する事業です。

下馬(げば)の橋は、境川の相原町都営武蔵岡アパートに接し、現在の狭い幅員の橋を河川改修工事の実施に伴い、神奈川県及び相模原市と共同で橋の幅員を広げて架け替える事業です。

主な事業費 橋梁新設工事負担金 45,056千円  
 (町田市が負担する坂本橋の工事費用 40,103千円)  
 (町田市が負担する下馬の橋工事費用 4,953千円)



一般会計		款 8	項 2	目 5	街路灯費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	237,540	0	4,500	0	2,749	230,291
平成21年度	279,312	0	6,750	0	2,749	269,813

**1 街路灯維持管理費** 208,571 千円

担当 道路管理課 予算書 291ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	2,749	205,822

**【街路灯維持事業】**

夜間、安全に道路を通行できるよう街路灯の維持管理を行っています。市による道路パトロールや通報により街路灯の修繕や電球交換などを行っています。

団地内に町内会などが独自に設置している街路灯について、電気料金を補助しています。

主な事業費	光熱水費（街路灯電気料金）	146,634千円
	施設修繕料（街路灯修理費用）	50,000千円
	街路灯電気料補助金	4,213千円

	2007年度	2008年度	2009年度
街路灯管理灯数	27,097	28,124	28,585
補助対象街路灯数	1,085	1,084	1,084

**2 街路灯新設費** 28,969 千円

担当 道路管理課 予算書 293ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	4,500	0	0	24,469

市による道路パトロール等により、街路灯を新しく設置する場所の検討を行い、優先度の高い場所から順に街路灯を設置しています。

主な事業費	街路灯新設工事費	28,607千円
-------	----------	----------

	2007年度	2008年度	2009年度
新設街路灯数	206	144	208

一般会計

		款 8	項 2	目 6	交通安全対策費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	168,949	0	12,920	0	14,379	141,650
平成21年度	200,413	0	0	0	12,410	188,003

1 交通安全対策費 48,571 千円

担当 交通安全課 予算書 293ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	48,571

- ・交通事故の減少と運転マナーの向上を図るため、市内の小・中学校、高齢者等を対象に各種交通安全講習会を行います。
- ・市民生活の安全とより良い交通環境を確保するため交通安全施設の整備・改良・補修を行います。

主な事業費

交通安全講習委託料(交通安全講習会を行うための費用)	2,523千円
交通安全施設設置工事費(道路を安全に通行するための費用)	17,492千円
道路反射鏡修繕料(壊れたカーブミラーを修理する費用)	5,000千円

(道路補修課)

《中学生を対象とした交通安全講習》  
プロのスタントマンが悲惨な交通事故を間近で再現します。



<交通安全講習会実施予定回数>

- ・小学校自転車運転教室 35回
- ・中学生交通安全講習 7回
- ・高齢者交通安全講習 9回



《高齢者の交通安全講習会の様子》  
シュミレーター等を使って普段の運転を再確認します。

安心して通行できる道路を作ります。ガードレールの設置もその一つです。



<交通安全施設施工予定数>

- ・道路反射鏡 20か所
- ・交通事故多発箇所改良工事 5か所
- ・立て看板 200か所

危険な場所には滑り止め舗装の設置や、注意喚起の文字を入れるなど様々な改良工事を行います。



## 2 自転車対策費

104,658 千円

担当 交通安全課

予算書 293ページ

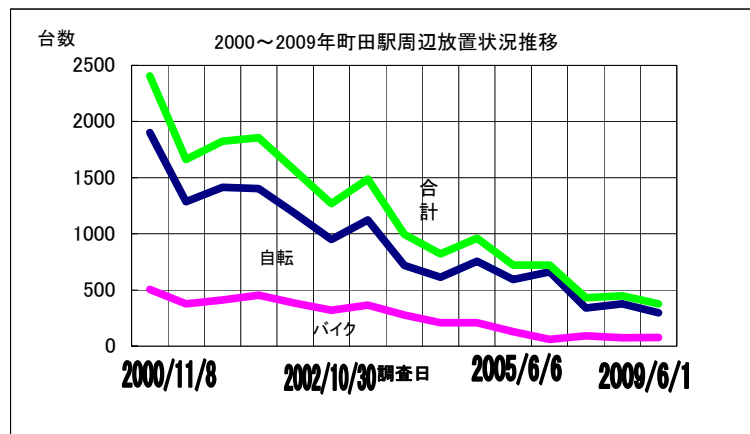
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	12,920	0	14,379	77,359

駅前の通行機能の確保と良好な景観を保つため、条例で定める区域の中にルールを守らず置かれている自転車を撤去・移送を行います。  
自転車指導員を配置し、自転車を駐輪場に止めるよう指導・誘導しています。

主な事業費 放置自転車対策委託料(自転車の指導・誘導・撤去等にかかる費用)

83,498千円

### <自転車等の撤去実績>



## 3 違法駐車対策費

15,720 千円

交通安全課

予算書 295ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	15,720

町田駅周辺の違法駐車等防止重点区域において、指導員を8箇所に配置し、違法駐車に対する指導・啓発活動を行います。

主な事業費 違法駐車防止指導委託料(違法駐車等の防止指導を行う費用)

15,423千円

一般会計

	款 8	項 2	目 7	水路費		
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	28,000	0	0	0	0	28,000
平成21年度	23,900	0	0	0	0	23,900

**1 水路等維持費** 28,000 千円

担当 道路補修課 予算書 295ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	28,000

大雨などで、水路護岸の一部がくずれた時に、小規模な水路補修を行います。

主な事業費 水路修繕料 28,000千円

一般会計

款 8 項 3 目 3 街路事業費

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
平成22年度	1,413,000	350,500	475,634	134,000	151,411	301,455
平成21年度	1,825,961	245,500	736,350	74,000	12,300	757,811

1 都市計画道路築造事業費

1,357,316 千円

担当 道路整備課

予算書 301ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
350,500	475,634	134,000	95,727	301,455

幹線道路と駅前広場の整備を行います。この整備によって、周辺道路の渋滞緩和及び駅利用者の利便性の向上を図ります。

また、電線類を地中に埋設することで景観を向上させ、あわせて災害に強いまちづくりを進めます。

平成22年度は、事業用地(約2600㎡)の取得を進め、一部路線では工事を行います。

主な事業費

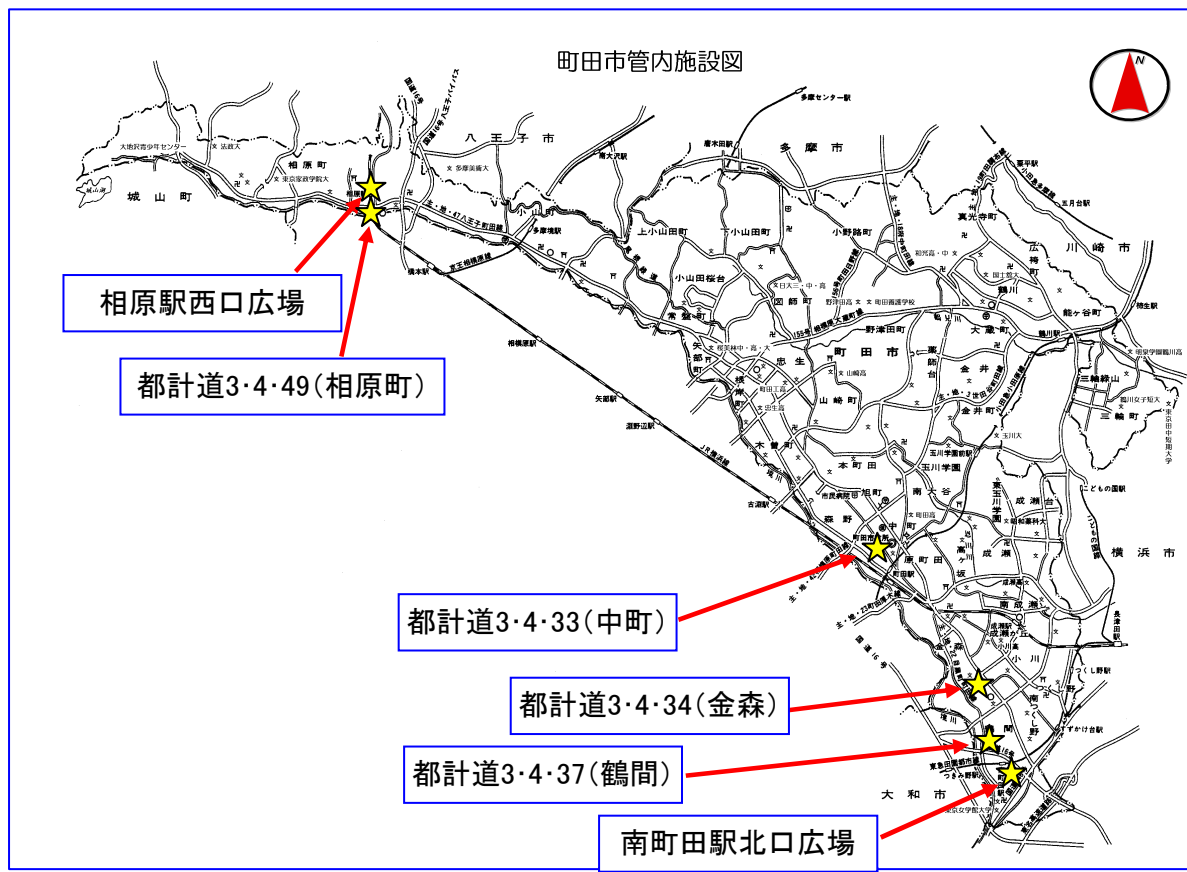
用地購入費 639,792千円

物件補償料 545,882千円

道路築造工事費 109,200千円

整備中の都市計画道路 6箇所

- ・都市計画道路3・4・33(中町)
- ・都市計画道路3・4・37(鶴間)
- ・南町田駅北口広場
- ・相原駅西口広場
- ・都市計画道路3・4・49(相原町)
- ・都市計画道路3・4・34(金森)





2 みちづくり・まちづくりパートナー事業費

55,684 千円

担当 道路整備課

予算書 303ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	55,684	0

本事業は、東京都と市が協力して幹線道路整備を推進するものです。  
 東京都から委託を受けている、都道(町田街道)の整備(用地の取得・工事)を行います。  
 平成22年度は補償する建物等の価格調査を行い、用地の取得を進めます。

主な事業費用 用地購入費 28,800千円  
 物件補償料 6,000千円  
 〈東京都からの収入 55,684千円〉

